

青年委員会だより

令和7年9月1日（第281号）

青森県建築士会青森支部青年委員会

【お知らせ】

次号より「青年委員会だより」は、紙媒体でのお届けを再開いたします。

会員のみなさまに、青森支部の活動をより身近に感じていただければ幸いです。今度ともよろしく願いいたします。



第42回 青函絵交流会 開催！

今年度は青森支部主催、19年ぶりの県美・三内丸山へ

8月30日 第42回 青函絵交流会が開催された。北海道 函館支部・松山支部・青森支部の三支部の交流を深める本交流会は、昭和55年から各支部交代で開催され、今年度は青森支部が主催。青森市内を巡る今回は、19年ぶりに青森県立美術館と三内丸山遺跡を訪問した。

前日の大雨も上がり、当日は快晴。午前中はまず、青木淳氏設計の青森県立美術館へ。白の煉瓦外壁や、堀状に広がる空間を体感し、棟方志功をはじめ県内作家の作品を堪能した。続く三内丸山遺跡では、日差しの暑さに汗ばみながらも、縄文時代の暮らしや文化に触れた。昼食には縄文御膳がふるまわれ、ご飯にハマグリが入っていた方にはポストカードのプレゼントも。青森支部では権藤さんが大当たり！

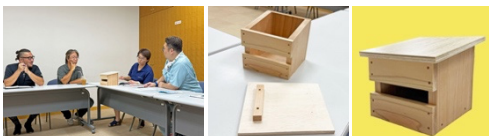
午後は、旧陸軍歩兵第五聯隊本部兵舎を見学。現在は青森駐屯地内に移設保存され、戦火をくぐり抜けた明治時代の洋風建築と、雪中行軍や戦時中の貴重な資料にふれることができた。最後はアスパムでの買い物や市内散策を楽しみ、懇親会は海鮮酒房「壱乃助」にて開催。支部や世代の垣根を超えて親睦が深まるひとときとなった。

次回は函館支部が主催予定。ワイナリー巡り計画案の噂も。来年も多くのみなさまのご参加をお待ちしております！



＼いよいよ今月開催！／

こども建築アカデミア



一 試作品が完成、本番への最終調整が進行中

8月22日「こども建築アカデミア」の第2回全体会議が行われた。

今年度は、建築・鉄筋・板金・タイル・ガラスに加え、塗装ブースも新たに登場。テイクワン(株)さんが塗装担当として加わり、各団体とともに、ワークショップ本番に向けた意見交換が行われた。

前回の会議では、嶋中氏製作のプロトタイプを基に、建築組合の工藤さんが実際の材料を使って、お家の試作品を製作。今回はそれをさらに改良し、各体験ブースで体験しやすいよう、サイズや構造の調整がなされた。例えば、屋根のふたは、板金ブースでの体験を考慮し、裏側に柵を付けた形に変更。子どもたちの釘打ちのしやすさから、お家の外寸は180mm角に決定した。

新たなワークショップとなる今年は、午前・午後 各20組限定、事前予約制とし、原則すべてのブースを回れる子どもたちを優先して受け入れる方針。

細かな調整を残しつつも、各団体の方向性と「こども建築アカデミア」の全体像が共有できる会議となった。次回の最終会議は9月12日を予定している。

そしていよいよ、9月27・28日は「こども建築アカデミア」本番！

建築のしくみやものづくりの楽しさを体験する2日間。

みなさまのご参加をお待ちしております！

中泊町旧家宮越家離れ・庭園「詩夢庵」見学会開催

宮越邸に伝わる貴重な襖絵「春景花鳥図」と、キャノン「綴プロジェクト」により高精細複製された大英博物館所蔵の「秋冬花鳥図」を一堂に展示する、秋の襖絵特別展が9月26日より開催される。一般公開に先立ち、今回特別に見学会を開催。両作品は本来一対をなすと考えられており、約150年ぶりに揃って披露される貴重な機会である。作品と宮越邸の歴史的空間を、ぜひご堪能ください！

【日時】 9月25日(木) 10:00 -
(集合: 9:45)

【集合場所】
中泊町総合文化センター「パルナス」駐車場

【参加費】 一人 3,000 円
(入館料 2,500円+資料代 500円)

※先着30名、室内保護のため靴下着用必須。
一般公開前の特別見学のため、中泊町博物館の見学、町内での買い物などのご協力をお願い申し上げます。

【申込先】 FAX: 017-771-4320 / Mail: info@aaba.gr.jp
青森支部事務局宛



Information 9月

9月12日(金) 19:00 -
◆「こども建築アカデミア」全体会議
(アウガ5F 小会議室)

20日(土) 17:00 - 20:00
◆ナイトミュージアム 2025
(青森県立美術館) ※最終入場 19:30

23日(火) 10:00 - 13:00 - (各2時間)
◆託児サービス
「ファミリーサポートデー」
(青森県立美術館) ※要予約



27日(土) 28日(日) 9:00 - 16:00
◆「こども建築アカデミア」
(青森県観光物産館アスパム)

- 10月13日(月)
◆佐野ぬい: まだ見ぬ「青」を求めて
(青森県立美術館)

- 11月3日(月)
◆コレクション展 2025-2
棟方志功没後50年記念展
「青森の子 世界のムナカタ」
(青森県立美術館)

編集 / 黒滝 和

WORKSHOP
for FREE

佐野ぬい
ワークショップ
私の青をみつけよう!

様々な青色の絵の具を自由に混ぜて調色し、オリジナルの青色を作り出そう。出来上がった青色を絵具に、オリジナルの青色を絵具に混ぜて絵画に活かそう。カラーリングとコラージュなどによる創作体験ができる。

2025.7.26(sat) - 8.24(sun)
までの休館日を除く毎日
8:30(sat) - 10:13(mon)
までの土日祝日
11:00 - 15:00

参加無料・事前申込不要
(混雑時に入場制限の可能性あり)

【開催日】 7月26日、6月12日、6月25日、9月8日、9月22日

青森県立美術館「みんなのアトリエ」 特別ワークショップ「私の青をみつけよう！」

ワークショップ室内にある材料を使って自分の作品が作れる「みんなのアトリエ」が、佐野ぬい展に併せた特別ワークショップを開催。佐野氏が青を追い求めたように、絵の具を調色してオリジナルの青色を作り、ドローイングとコラージュなどによる創作体験ができる。

10月13日(月・祝) までの 土日祝日

11:00 - 15:00 (所要時間: 25分~)

青森県立美術館 地下2階 7番入口付近

参加無料、事前申込不要
※混雑時は入場制限の可能性あり



詳細はこちら

(災害ユートピア)



テント 映画祭

2025年9月27日[土]
12:00 - 21:30

会場: カクヒログループスーパースターアリーナ
[入場無料]

主催: 青森県立大学 国際交流センター青森(AIAC)
共同主催: 青森県
協力: カクヒログループスーパースターアリーナ、R&B青森放送、GREEN HOUSE



映像を多くの人と同じ空間で見ることをテント(仮想的に作られるコミュニティ)にたとえ、「テント映画祭」を青森市の新たな防災拠点であるカクヒログループスーパースターアリーナで開催。映像上映はもちろん、トーク、ライブラリー、体験ブースやおいしいフードなどをちりばめ、平時だからこそ行うことができる備えと心構えを互いに意識できる場を作る。主催者と参加者の垣根を可能な限り取り払い、みなさんの知恵や経験がじんわり合わさって、この一日限りの寄り合いのような映画祭を終えられることを目指している。

9月27日(土) 12:00 - 21:30 [入場無料] (主催: ACAC)

● 映像上映プログラム

15:00 - 16:00 1世紀前の災害映像が教えてくれるもの~
「関東大震災映像デジタルアーカイブ」を一緒に見る

16:30 - 17:00 青森の災害と新しい防災拠点
19:30 - 21:30 『なみのこえ 新地町』上映

● その他のイベント

コモンズライブラリー 12:00 - 18:00 能登応援ショップ 12:00 - 16:00
本とフリーペーパーで繋ぐ記録と知恵

もしも交換所 12:00 - 15:00 / 17:30 - 19:00
「得意」を持ち寄り対話で備える、防災ワークショップ

ダンボールベッド組み立てワークショップ 13:00 - 14:00

その他、フード販売などの
イベントも開催。



詳細はこちら

「こども建築アカデミア」全体会議 9月12日(金) 19:00 ~ (アウガ5F 小会議室)

参加ご希望の方は 下記へご記入の上ご返信ください

FAX: 017-771-4320 / mail: info@aaba.gr.jp

氏名

TEL